

踏抜き防止板の屈曲試験

【概要】

安全靴には、釘や鉄片、針金などの貫通を防止し、ケガを防ぐための踏抜き防止板を入れて性能付加した製品があります。

この試験は、踏抜き防止板の耐屈曲性を確認するため実施します。

【試験方法】

ISO 20344, BS EN 12568, DIN 4843 他

規定回数に対し繰り返し屈曲した後の異常を観察します。

〈試験例〉

試験速度：960回/分

屈曲高さ：33mm

屈曲回数：100万回

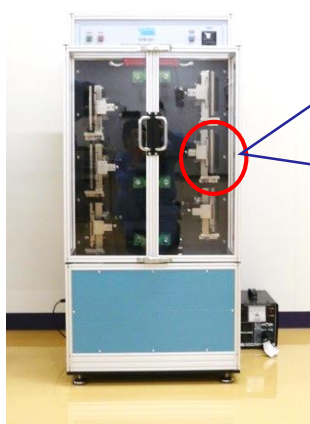
2枚1組、3組での試験が推奨されています。

〈評価例〉

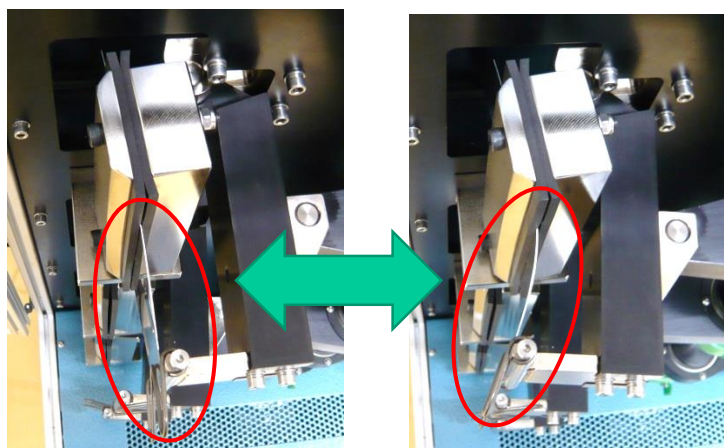
屈曲30,000回で目に見えるき裂がないこと

(総務省消防庁 消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン)

途中観察や屈曲回数の変更などご要望による対応もいたします。



試験装置



屈曲の状態



一般財団法人 化学物質評価研究機構
Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

東京事業所 高分子技術部技術第四課

〒345-0043 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野1600番地

TEL: 0480 (37) 2601 FAX: 0480 (37) 2521

URL <http://www.cerij.or.jp>